

# 2017年3月期第3四半期決算説明資料

2017年2月6日



株式会社プレステージ・インターナショナル  
証券コード:4290

## 1. 2017年3月期 第3四半期決算概要

## 2. 2017年3月期通期見通し 進捗状況

## 3. TOPICS

## 主要事業が堅調に推移し、増収増益、予算に対してもインラインで推移。

**営業利益:** 富山BPOタウン竣工に伴う減価償却費、業務移管コストは一巡。事業領域の拡大、業務効率化もあり増益。

**経常利益:** 為替の大きな変動があったものの3Q末では為替差益を計上。持分法による投資利益もあり増益。

(単位:百万円未満切り捨て)

	16/3月期 3Q (実績)	17/3月期 3Q (実績)	前年 同期比(%)	17/3月期 通期 (修正予想)	通期予想に 対する 進捗率(%)
<b>売上高</b>	20,391	21,880	+ 7.3 %	30,000	72.9%
<b>営業利益</b> (売上対比)	2,379 (11.7%)	2,703 (12.4%)	+ 13.6 %	3,750 (12.5%)	72.1%
<b>経常利益</b> (売上対比)	2,585 (12.7%)	2,976 (13.6%)	+ 15.1 %	3,900 (13.0%)	76.3%
<b>親会社株主に帰 属する 四半期純利益</b> (売上対比)	1,786 (8.8%)	2,007 (9.2%)	+ 12.4 %	2,700 (9.0%)	74.4%
<b>対米ドル為替レ ート(円)</b>	120.61	116.49	-	112.35	-

# 連結損益計算書(要約)

- 売上高総利益率 23.8% ← 23.3% +0.5P
- 売上高営業利益率 12.4% ← 11.7% +0.7P
- 為替による影響 アメリカ大統領選に関連して大きな変動あり。

今期3Qレート:116.49円/\$ ← 前期3Q:120.61円/\$

売上高: -204百万円 営業利益: -53百万円 経常利益: 為替差益109百万円

	16/3月期 3Q	17/3月期 3Q	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率(%)
売上高	20,391	21,880	+ 1,489	+ 7.3 %
売上原価 (売上対比)	15,642 (76.7%)	16,671 (76.2%)	+ 1,028	+ 6.6 %
売上総利益 (売上対比)	4,749 (23.3%)	5,209 (23.8%)	+ 460	+ 9.7 %
販管費及び一般管理費 (売上対比)	2,370 (11.6%)	2,505 (11.5%)	+ 135	+ 5.7 %
営業利益 (売上対比)	2,379 (11.7%)	2,703 (12.4%)	+ 324	+ 13.6 %
経常利益 (売上対比)	2,585 (12.7%)	2,976 (13.6%)	+ 390	+ 15.1 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上対比)	1,786 (8.8%)	2,007 (9.2%)	+ 221	+ 12.4 %

(単位:百万円未満切り捨て)

# 連結貸借対照表(要約)

■ **流動資産: +2,986百万円 純資産: +3,199百万円**

■ 純利益の積上がり及び、(株)イントラストIPOにおける資金調達+売出し(資本剰余金: +842百万円)が発生。

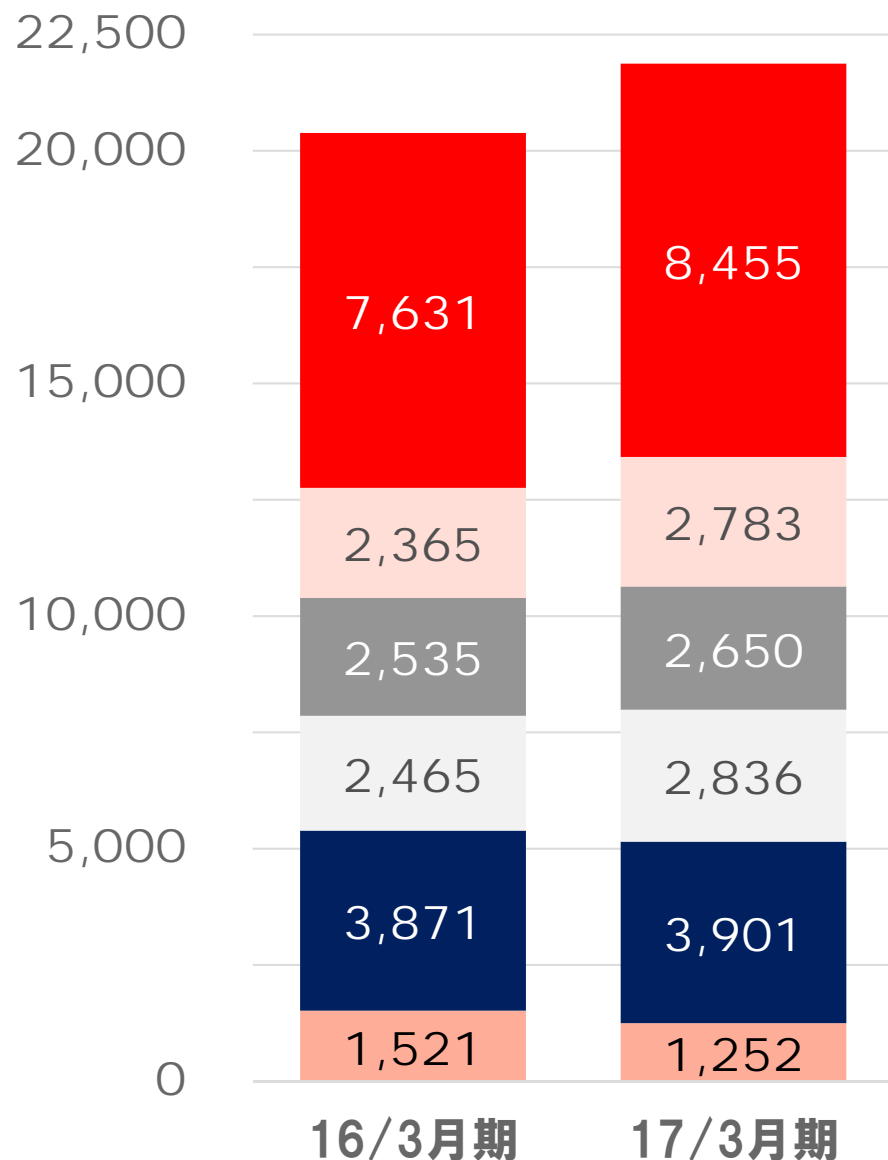
■ 自己資本比率: 69.5 % ← 68.2%(前期末) +1.3P

(単位:百万円未満切り捨て)

	16/3月期 期末	17/3月期 3Q	増 減	増減の主な要因
流動資産	15,892	18,878	+ 2,986	現金及び預金 + 2,679
固定資産	10,046	10,437	+ 391	投資その他の資産の その他 + 344
<b>資産合計</b>	<b>25,939</b>	<b>29,316</b>	<b>+ 3,377</b>	
流動負債	6,417	6,697	+ 279	その他 + 399
固定負債	1,679	1,577	- 101	長期借入金 - 175
純資産	17,842	21,041	+ 3,199	利益剰余金 + 1,534
<b>負債純資産合計</b>	<b>25,939</b>	<b>29,316</b>	<b>+ 3,377</b>	

# 事業別売上高の状況 (対前年同期)

(単位:百万円)

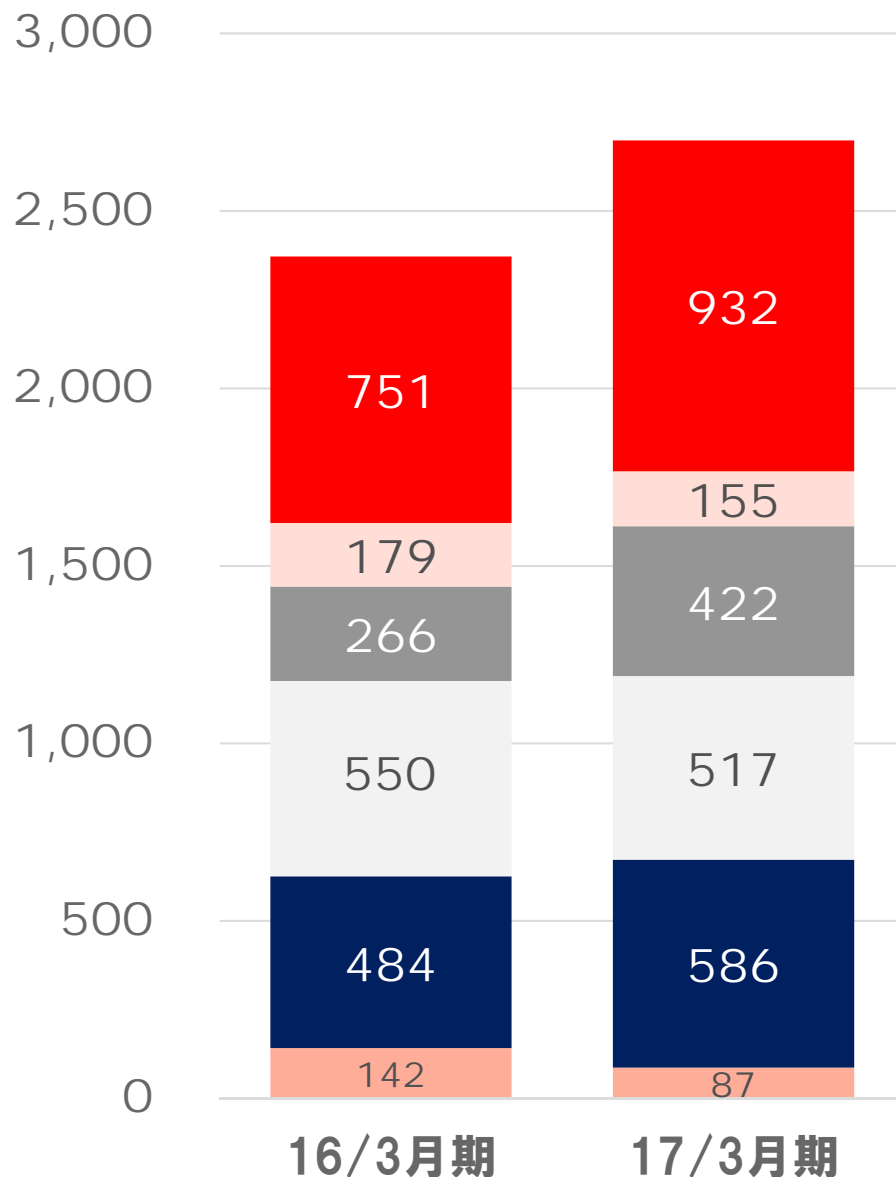


- **ロードアシスト (対前期比 + 10.8%)**  
 利用率の向上に伴うサービス利用の増加を背景に既存事業が堅調に推移し、増収。
- **プロパティアシスト (同 + 17.6%)**  
 住居向けサービス(ホームアシスト)の堅調な成長に加え、エネルギー自由化による新規業務の受託もあり、増収。
- **インシュアランスBPO (同 + 4.5%)**  
 海外関連事業(クレームエージェントサービス、ヘルスケア・プログラム)の堅調な拡大により、増収。
- **ワランティ (同 + 15.1%)**  
 主に家賃保証プログラムが堅調に推移し、増収。
- **カスタマーサポート (同 + 0.8%)**  
 国内での一部業務終了はあったものの、国内の新規案件の獲得、海外クレジットカードサービスの安定的な成長があり、増収。
- **ITソリューション、派遣・その他 (同 - 17.6%)**  

ITソリューション	IT関連子会社での受注の延期により、減収。
派遣・その他	主に持分法適用会社に対する派遣業務契約の契約変更により、減収。

# 事業別営業利益の状況 (対前年同期)

(単位:百万円)



- **ロードアシスト (対前期比 + 24.1%)**  
 富山BPOタウンの先行投資負担が一巡したこと、効率化・システム化を推進したことにより、増益。
- **プロパティアシスト (同 - 13.5%)**  
 新規受託業務の初期コスト、現場対応を行うフィールドワーク専門子会社への投資等が発生し、減益。
- **インシュアランスBPO (同 + 58.2%)**  
 バックヤード業務の集中管理等の効率化が効果を表し、海外拠点の固定費が削減できたことにより、大幅な増益。
- **ワランティ (同 - 6.1%)**  
 前期の家賃保証プログラムの会計方針の変更の影響により、減益。
- **カスタマーサポート (同 + 21.2%)**  
 富山BPOタウンの先行投資負担が一巡したことにより、増益。
- **ITソリューション、派遣・その他 (同 - 38.7%)**
  - ITソリューション 当社開発案件の検収完了があり、増益。
  - 派遣・その他 主に持分法適用会社に対する派遣業務契約の契約変更により、減益。

1. 2017年3月期 第3四半期決算概要

**2. 2017年3月期通期見通し 進捗状況**

3. TOPICS



- 主要事業に関して堅調な推移を予想。
- 予算達成はもとより、来期以降に向けての成長案件にも取り組む。
- 人財に関しては、採用⇒研修⇒品質向上の流れを再構築。  
PIグループで生き生きと活躍できる環境創りを実施。

(単位:百万円未満切り捨て)

	17/3月期 3Q(実績)	17/3月期 通期	差異	進捗率
売上高	21,880	30,000	8,119	72.9%
営業利益	2,703 (12.4%)	3,750 (12.5%)	1,046	72.1%
経常利益	2,976 (13.6%)	3,900 (13.0%)	923	76.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,007 (9.2%)	2,700 (9.0%)	692	74.4%
対米ドル為替レート(円)	116.49	112.35	-	

(単位:百万円未満切り捨て)

	売上高			営業利益		
	17年3月期 3Q	通期予想 (修正後)	進捗率	17年3月期 3Q	通期予想 (修正後)	進捗率
ロードアシスト	8,455	11,318	74.7 %	932	1,227	76.0 %
プロパティアシスト	2,783	3,793	73.4 %	155	317	48.9 %
インシュアランスBPO	2,650	4,116	64.4 %	422	624	67.6 %
ワランティ	2,836	4,048	70.1 %	517	725	71.3 %
カスタマーサポート	3,901	4,875	80.0 %	586	705	83.1 %
ITソリューション	677	1,044	64.8 %	147	221	66.5 %
派遣・その他	575	803	71.6 %	-60	-72	-
合計	21,880	30,000	72.9 %	2,703	3,750	72.1 %

■ロードアシスト:堅実なオペレーションにより概ね予定通り。

■プロパティアシスト:現場対応グループ会社の体制構築にメド。収益獲得に向けて稼働を行う。

■インシュアランスBPO:繁忙期のオペレーションを堅実に実行。さらに期末に向けて案件獲得、サービス開始に向けて準備を行う。

■ワランティ:繁忙期のオペレーションを堅実に実行する。

■ITソリューション:期末に向けての検収⇒収益計上に向けた活動を行う。

■カスタマーサポート:堅調なオペレーションにより概ね予定通り。

■派遣・その他:派遣業務における事業領域拡大を目指す。

1. 2017年3月期 第3四半期決算概要
2. 2017年3月期通期見通し 進捗状況
- 3. TOPICS**

## ■ 横手市進出決定！

秋田県横手市に、秋田BPOキャンパス、山形BPOガーデン、富山BPOタウンに続くBPO拠点設立が決定いたしました。

## ■ 開設スケジュール

2017年4月：横手市内仮オフィスにて50名体制での事業開始

2018年11月：150名体制での稼動開始予定



立地協定締結式の様子

秋田県横手市とともに、  
立地協定締結式を執り行いました。

## 概要

最終規模予定:500名

稼働予定:2018年11月

投資予定金額:約7億円(現段階)

一他BPO拠点同様、託児所やカフェテリアを設け女性に働きやすい環境を提供

## 予定地

横手市柳田地内(横手第二工業団地内)



## ■ 株式会社イントラスト： 東証マザーズ上場！

プレステージ・インターナショナルグループ初のIPO実現へ

■ PIグループ持株比率 88.06% ⇒ 68.44% (2016/12末時点)

### 会社概要

主要事業	家賃保証を中心とした保証サービス、ソリューションサービスの提供
主要顧客	大手不動産管理会社
強み	きめ細やかかつ包括的なサービス展開力
展望	医療分野への進出等を含めた総合保証サービス会社への飛躍

- 家賃保証サービスから総合保証会社への飛躍のため、独自の信用性、資本政策が必要と判断
- 成長力を高め、PIグループの価値向上につながるものと期待
- 当面は連結対象とし、50%超の株式を保有する方針

## ■ 日本ハンドボールリーグ加盟決定！

富山BPOタウンにて活動中の女子ハンドボールチームのハンドボールリーグ機構への加盟が、内定いたしました。

## ■ アランマーレ活動によるプロモーション促進

日本ハンドボールリーグは国内最高のリーグで、世界につながるリーグとしての役割を担っており、当社の知名度向上に寄与するものと期待しています。



**女子ハンドボール(富山)**



プレステージ・インターナショナル実業団  
ホームページより詳細をご確認いただけます。  
<https://www.aranmare.jp/>

## 富山BPOタウンにおける人財採用進捗状況

有効求人倍率が上昇し、厳しい採用環境が続く



※厚生労働省「職業安定業務統計」10～12月平均

業務の効率化  
既存社員の定着

プロモーション強化  
当社業務への理解促進

移住支援プログラム

堅実な規模拡大へ  
向けた基盤創り



# 配当の予定

## 【配当方針】

当社は株主の皆様に対しての利益還元を経営の重要な課題の一つとして位置付けています。配当については、今後の事業計画や事業規模の拡大に向けた内部留保金の充実を勘案しつつ、各期の連結ベースの利益水準及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、**継続的かつ安定的に実施すること**を基本方針としています。

## 【配当性向】

中期経営計画にて2018年3月期の**連結配当性向 20%を目標値**として設定しております。

	1株当たり配当金(円)			配当性向(%)	ROE(%)
	中間	期末	合計		
2017年3月期(予想)	3.50※1	3.50 ※1 + 2.00 ※2	9.00	21.1	-
2016年3月期(実績)	6.00	8.00	14.00	16.4	16.1
2015年3月期(実績)	5.00	6.00	11.00	19.3	12.4

※1 2016年10月1日付で1株につき2株の株式分割を行っており、中間の配当金は期首に分割したものとして修正しております。

※2 創立30周年記念配当及び子会社上場記念配当を予定しております。

- 1 3Qは主要事業を中心にほぼ予算通りに進捗**
- 2 人財採用に関しては富山を中心に課題継続  
採用→教育→モチベーションアップの流れを再構築。**
- 3 来期以降の成長に向けた具体的課題への取り組みを実施  
横手準備、新規クライアント獲得、既存クライアントへのサービス提案。**



**中期経営計画最終年度に向けた  
着実な成長への取り組み**